



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

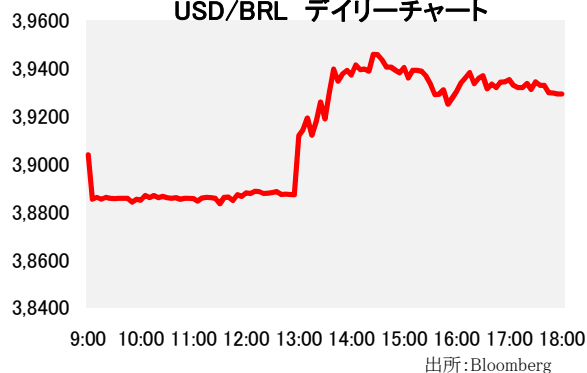
			2月2日	2月3日	2月4日	2月5日	2月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9900	3.8960	3.8900	3.9030	3.9290	+0.0260
	BRL/JPY	Spot	30.10	30.21	30.00	29.95	28.95	-1.00
	EUR/USD	Spot	1.0916	1.1092	1.1211	1.1143	1.1270	+0.0127
	USD/JPY	Spot	120.10	117.75	116.72	116.92	113.78	-3.14
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.396	14.320	14.344	14.431	14.332	-0.098
	Future	1Year(p.a.)	14.609	14.536	14.608	14.610	14.492	-0.118
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.871	2.676	2.727	3.048	3.162	+0.114
	USD	1Year(p.a.)	3.400	3.169	3.330	3.510	3.624	+0.114
株式	Bovespa指数		38.596	39.589	40.809	40.592	40.377	-216
CDS	CDS Brazil 5y		482.82	481.71	470.75	470.33	483.78	+13.45
商品	CRB指数		160.181	164.187	163.452	161.932	156.399	-5.53

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

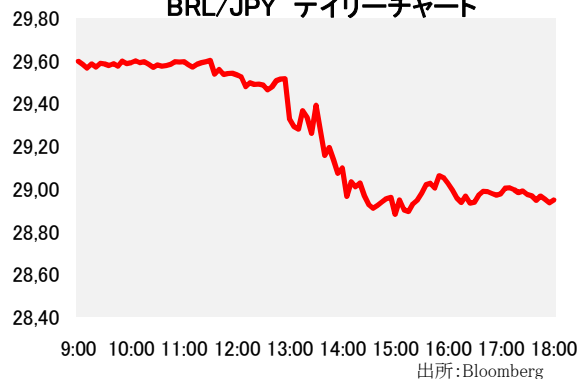
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	9.3%	-2.6%
(米)月次財政収支	\$47.5b	\$55.2b	-\$17.5b

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

イエレンFRB議長	金融当局は引き続き政策金利が緩やかなペースで引き上げられると見込んでいる。当然、金融政策にあらかじめ決まった針路はない。
-----------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.8860で寄り付いた。
- レアル相場はカーニバルで週前半が休場となり本日は午後1時から取引が開始された。レアルは寄り付き後、直ぐさま本日の高値となる3.8830を付けるも、直後から下落に転じ、原油価格と株安を背景に本日の安値となる3.9480まで売られた。引けにかけて一時的に3.92台半ばまで買い戻された後、再び小緩み、結局3.9290でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.80%から-4.00%に下方修正されたほか、2016年末のインフレ予想が7.26%から7.56%に上方修正された。
- 9日に発表された国際エネルギー機関 (IEA) の月報によると、OPEC加盟国のイランとイラクが生産を引き上げる一方、需要が伸び悩んでいることを背景に、世界の今年上期の石油過剰供給は見積もりを上回る可能性があることが示唆された。石油価格は一段安となるリスクが高まったことから、同日のWTI原油先物価格は1バレル28ドルを下回った。本日発表されたEIA週間在庫統計において米原油在庫が5週振りに減少したことを受けて原油先物は一時29ドル台を回復したが、再び27ドル台前半まで売られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。